



主な紙面ご案内

1面	古賀新理事長就任挨拶
2面	決算報告・公開講座案内他
3面	中根前理事長退任の辞
4面	新役員等(一覧)報告 他
5・6面	寄付・賛助(半期)報告



社会福祉法人 長崎いのちの電話

(発行人) 古賀 義 (編集) 広報委員会 〒852-8799 日本郵便長崎北支店 私書箱45号
TEL 095-843-4410 FAX 095-844-3600 ホームページ <http://ngsk4343.sakura.ne.jp>



理事長就任ご挨拶

長崎いのちの電話
理事長 **古賀 義**

この度、中根允文先生に代わり理事長を拝命することになりました。

長崎いのちの電話に関わったのは草創期からでしたが、縁の下の支援ということで、スーパーバイザーや研修講師として関わっていました。実際の電話相談ボランティアとしての経験はありませんが、現場で接するにつけボランティアの仕事に感謝しつつ、弱者の声を聴く仕事に尊敬の念を抱き続けてきました。無償どころか交通費も手出しで月2回、しかも自らが辛くなってしまふような電話も取り続け、自己研修のためスーパーバイジョンやステップアップ研修を受け続けるボランティアの皆さんには、誠に頭の下がる思いであります。

こうした組織の、しかも精神医学の分野では世界的な実績をお持ちの中根先生の跡を継ぐ理事長とは荷が重すぎると判断していたのですが、適任者不在ということで私にお鉢が回ってきたようです。

様々な事情があつてのことではと思いますが、全国的に電話相談ボランティア数は減少傾向にあると聞いています。ここ長崎も例外ではありません。現在80余名の電話相談ボランティアが活動を続けてくれておりますが、せめて100名まで増やせないものか、そのためにどのような対策が必要か、理事長としてまず取り組むべき課題であろうと思っております。

私は、仕事柄、この「いのちの電話」で助けてもらったという精神科の患者さんを多く知っています。心に障害を

持つ人は孤独になりがちです。人に悩みや辛さを聴いてもらい死ななくて良かったと思っている人も多くいることを相談ボランティアの人は知って誇りにして頂きたいし、こうしたことを広くお知らせすることもボランティア仲間を増やすことにつながるのではないかと思います。

また、公開研修プログラムや講演などを開き社会的に貢献していくのもいのちの電話の使命だと思っていますので、様々な手段を使い、機会を得ながら啓発・広報活動を展開して行ってほしいものです。

このように、やるべきことは山積しておりますが、私は、理事長として先頭に立って旗を振る役というよりは、今まで通り縁の下の支援に徹することがとても大事なことであると思っています。

相談ボランティアの人が自己研鑽に励み長く電話を受け続けることが叶うように、組織をあげてバックアップすることが欠かせません。幸い、ボランティア組織としては長崎いのちの電話は、しっかりした組織を築いています。事務局を中心とした総合的なシステムが構築され、これは全国でも誇れる組織だと確信しています。また研修委員会、相談委員会、広報委員会などそれぞれが連携しつつ活動しており、いのちの電話の本質が具現化されるような組織になっていると思います。こうした組織の下支えをしたい、屋台骨を支える頑丈な礎石になりたい、と思うものです。

「いのちの電話」は、1971年に東京で設立され50年の歴史があります。いまや全国組織で、それぞれの地域で「自殺予防」を共通の目標に活動されており、長崎でも1994年に設立され、間もなく30年という大きな節目を迎えます。こうした時期に理事長としてお手伝いすることになりましたので、荷が重いとはばかりは言っておられません。ご関係皆様方のお力をお借りしながら精一杯励むつもりであります。どうぞ宜しくお願いいたします。

〈相談電話〉 **095-842-4343**

年中無休 9:00~22:00(第1・第3土曜日は9:00~翌9:00)

0120-783-556

※毎月10日 全国一斉フリーダイヤル

8時~翌8時 自殺予防いのちの電話

※コロナ禍 毎日フリーダイヤル16時~21時

中根允文(前理事長)ご勇退 古賀新理事長にバトンタッチ ～役員・評議員等改選～

4期・8年にわたり理事長として「長崎いのちの電話」の牽引役をお引き受け下さった中根允文先生が、この度の役員等改選を期に勇退されました。

後任は、古賀前副理事長。古賀新理事長の就任ご挨拶を1面に、中根前理事長の退任ご挨拶を3面に掲載します。

なお、評議員も4年の任期満了により改選期を迎えました。新役員(理事・監事)、新評議員、評議員選任解任委員は4面でご紹介します。

2020(令和2)年度決算報告 ～幅広いご支援に感謝～

右表の通り、2020(令和2)年度一般会計収入・支出決算報告をいたします。

コロナ禍にあつて厳しい社会・経済状況が続きますが、そうした中、例年にも増して幅広い個人・団体の皆様からご寄付・賛助会費を頂戴しました。

長崎法人会様の変わらぬご支援にも心より感謝申し上げます。皆様、誠に有難うございました。

～電話相談ボランティア～ 29期生養成講座始まる

長崎いのちの電話第29期生電話相談ボランティア養成講座が6月から開始されています。

今年は、会場開催の講座とオンライン講座の併用で、利用頂けるようになりました。なお、第2回目講座からは公開講座を兼ねています(予定表は下のとおりです)。

2020(令和2)年度会計収入・支出決算書

項 目	予算額	決算額
1 講習会費	805,000	440,000
2 補助金	1,840,000	2,634,420
3 賛助会費	1,250,000	1,213,000
4 寄付金	3,800,000	3,980,395
5 受取利息	3,000	2,654
6 雑収入	40,000	14,000
小計	7,738,000	8,284,469
前期繰越金	1,346,576	1,346,576
合計	9,084,576	9,631,045

項 目	予算額	決算額
1 人件費支出	2,650,000	2,255,096
1) 非常勤職員給与	2,400,000	2,096,336
2) 職員交通費	250,000	158,760
2 事業費	2,586,000	2,878,070
1) 電話相談運営費	68,000	145,056
2) 養成研修費	950,000	1,304,885
3) 継続研修費	563,000	963,785
4) 広報費	860,000	464,344
5) 研修会参加費	140,000	0
6) 運営諸費	5,000	0
3 事務管理費	2,174,020	2,376,588
1) 旅費交通費	31,000	0
2) 事務用品費	60,000	136,484
3) 印刷製本費	190,720	277,797
4) 修繕費	5,000	0
5) 通信運搬費	352,400	347,941
6) 会議費	25,000	35,280
7) 委託費	132,000	132,000
8) 諸手数料	75,000	94,803
9) 保険料	48,200	57,485
10) 土地建物賃借料	1,079,700	1,096,099
11) 渉外費	15,000	0
12) 分担金	155,000	185,000
13) 雑費	5,000	13,699
小計	7,410,020	7,509,754
予備費	1,674,556	0
次期繰越金		2,121,291
合計	9,084,576	9,631,045

公開講座について

お知らせ

会場聴講・オンライン聴講とも事前の申し込みが必要です。詳しくは事務局へ電話またはメールでお問合せ下さい。

なお、感染状況によっては、会場開催が中止となる場合があります。

講座期日前日に、開催の有無を事務局で確認して下さい。

公開講座(兼養成講座)日程表 (7月以降分)

会場:長崎県総合福祉センター
時間:14時～16時

月日曜日	講座内容(テーマ) *仮題	講師	講師所属
7月10日(土)	精神病性障害について (統合失調症・うつ・双極性障害など)	中根 允文	長崎いのちの電話
7月24日(土)	子ども・子育ての現状への理解を深める (虐待・貧困・メディアの影響等)	柿田多佳子	長崎純心大学
8月7日(土)	発達症とパーソナリティ障害について	今村 明	長崎大学病院
8月21日(土)	依存症の理解と対応 (アルコール・ギャンブル・インターネットなど)	原口 芳博	原口カウンセリングルーム
9月4日(土)	生活の中での法律について (借金・離婚・相続など)	中村 尚志	なかむら総合法律事務所
9月18日(土)	性暴力被害者支援について	平山由美子	元サポートながさき
10月2日(土)	これからの高齢社会と福祉・介護のあり方	澤 宣夫	長崎純心大学

「長崎いのちの電話」 と 私 ～退任の時に～

長崎大学名誉教授
前理事長

中根 允文



私の手元に、長崎いのちの電話開局式の折の大きな記念写真一枚があります。初代会長の川崎ナヲミ女史を中心に、電話相談ボランティア1期生を含む開局時点の「長崎いのちの電話」の運営や研修等の構成メンバーやご支援者ら 91 名の関係者が写っています。私はもちろんですが、皆さん一様に緊張の面持ちです。いよいよ電話相談開局という高揚感というよりは、我々にとって未知・未踏の世界に歩み出すのを前にしての不安・緊張を反映して、険しい表情となられたとのだと思います。

この撮影が 1994 年 11 月のこと。まさに光陰矢の如しですが、最近、「今や、自分は引退すべき時に来ている。」と感じざるを得ない出来事が増えてきていました。そこで、此度、去る6月28日開催の法人定時評議員会終結の時をもって理事・理事長を引くこととなりました。

この期に、お世話になった関係皆様方に一言お別れのご挨拶をさせて頂く機会を得て有難く思っております。

※ ※

国内で初めての電話相談事業は、1971（昭和 46）年に東京でスタートし、九州では 1976（昭和 51）年に沖縄、そして翌年に北九州でスタートするという状況の中、「長崎いのちの電話」は、1992（平成 04）年秋から関係者有志による準備的な作業がスタートし、245 名の賛同を得て、1993（平成 05）年 11 月 6 日の設立総会をもって発足しました。その後相談ボランティア養成講座の開講、賛助・運営などのボランティア仲間を広げるなどと体制を整え、1年後の 1994（平成 06）年 11 月 5 日（土）午後 5 時に全国 40 番目のセンターとして電話相談業務を開始しました。

私は、開設準備段階で、川崎女史からお誘いを受けたのが長崎いのちの電話と関わるきっかけでした。

彼女は私からするとすぐ近くにいる約 10 年先輩の児童精神科医であり、かなりアクティブに現場の医療に取り組んでおられました。私も児童精神医学或いは社会精神医学領域など関連領域では幾つかの共同研究に取り組んだと記憶しています。同じ長崎大学病院の研究室でアクティブに取り組む先輩の研究者の存在は極めて有難いものでしたが、その先輩から打診があり、「顧問」という形で、参加を要請されたのです。

爾来、途切れることなく、顧問⇒理事⇒副理事長、そして 2013 年から 4 期 8 年にわたり理事長を仰せつかり、また、養成講座の講師、継続研修のスーパーバイザー、そして公開講演会の講師等勤め今日に至りました。

【右の顔写真は、「長崎新聞文化章受章者の横顔」の紹介記事より。※二次使用許諾済 以下4ページに続く】



川崎元会長

中根前理事長

(3ページより続く)

この間、どれほどのお役に立てたか？理事長としての万全を尽くせたか？と自問自答することも再三でしたが、昨年秋に因らずも「長崎新聞文化賞」受章の栄に浴しました。その受章理由に「あなたは精神医学分野で世界規模の業績を上げるとともに自殺予防電話相談事業や少年事件検証など社会福祉の向上に重要な役割を果たされました」とありましたので、それなりのお役は果たせたのかな、と安堵したものです。また、いのちの電話事業が広く社会に認識されていることも分かり嬉しい限りでした。

※ ※

コロナ禍の中、「いのちの電話」の果たす役割は更に重要になっていると実感しております。深刻な相談はこれからさらに増えるはずですが、相談員の皆さんには、まずはご自身の安全安心を確保しつつ、「感染しない、させない」そして「偏見・差別をしない、させない」ことを念頭に息の長い活動を続けて頂きたいと思えます。

これまでも多くの個人・団体の篤志を受けて活動が継続することが出来ております。皆様方には 厳しい経済情勢の中で申し訳ないことではありますが、引き続きのご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。皆様、長い間、本当にありがとうございました。

社会福祉法人長崎いのちの電話 役員等一覧 (肩書・敬称略)

【役員】任期：2021(令和3)年6月28日～
2022(令和4年)定時評議員会終結の時まで

理事長	古賀義
常務理事兼事務局長	田村繁幸
理事	押漕礼子
理事	澤宣夫
理事	井石八千代
理事	三矢泰彦
理事	谷口フミ子
理事	田平文江
監事	中村尚志
監事	松本修

【評議員】任期：2021(令和3)年6月28日～
2024(令和6年)定時評議員会終結の時まで

評議員	浅場知毅
評議員	川端辰長
評議員	國弘達夫
評議員	下條文摩左
評議員	波多野徹
評議員	原口芳博
評議員	福田順子
評議員	前田和明
評議員	湯口隆司

【評議員選任・解任委員】
任期：2021(令和3)年6月28日～
2022(令和4年)定時評議員会終結の時まで

委員	有永裕之
委員	中田慶子
委員	藤本小枝子
委員	中村尚志
委員	松本修



引き続き 常務理事として

常務理事兼事務局長
田村 繁幸

三度、常務理事・事務局長として実務全般のお手伝いをさせていただくことになりました。

電話相談活動が、円滑・安全に進められる環境作りが何よりも大事なお役目と心得てはいるつもりですが、さて、どこまで実現出来ているか、となると大いなるクエスチョンマークがつくのかもかもしれません。

皆様方のご指導を仰ぎながら、その「？」を幾らかでも小さくするように精励する所存です。

引き続き、宜しくお願い申し上げます。

相談電話開局27周年記念 公開講演会

近日中にホームページで
講師・演題 ご案内!

オンライン
聴講も可能
です

10/31(日) 午後2時～
長崎チトセピアホール

詳細は事務局にお問い合わせ下さい。

ご寄付・ご支援ありがとうございます

いのちの電話の運営は、皆様からの浄財によって賄われております。2020年10月～2021年3月に賛助会費や寄付

金を頂戴した皆様のお名前(敬称略)を記し、感謝の意を表します。また、お名前は省略しますが、物品寄付もたくさん頂戴しました。ありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。(5面、6面に掲載)

賛助会費

(422,000円)

<個人>	相川 勝代	青山 周広	浅井 真貴	麻生 忠史	天野美穂子	荒川 明継	井口 元孝
泉 博正	井石八千代	井手 保則	岩永 信一	大脇 京子	甲斐 秀富	片岡寿美子	川口 徹男
川端 辰長	木村 幹文	倉橋 康夫	清水 哲夫	田口 春男	玉井 慎美	築城 巖	釜崎 桂子
築城 峯子	中山 治子	中山 士朗	長岡 興樹	中野 省蔵	原口 俊哲	浜崎 久美	林田 清
平井 浩子	古川サキ子	堀本 進	湯口 隆司	山田 和子	横田智佳子	吉川 充子	吉田 省三
若松 純子	渡辺 由美						

<法人・団体> *日光タクシー株式会社 *光洋石油(株) *千住 博内科医院 *長崎電建工業(株) *常在寺
*木村内科・循環器科

寄付金

(2,496,395円)

<個人>	熱田 絵美	新井 弘美	粟屋 曠	有馬 和彦	イザワ カズヒサ	石丸 栄子	井石 哲哉
伊丹洋太郎	一瀬 正夫	内田 里美	大石 政江	大富 英生	奥野 素子	奥村 典男	小原 玲子
小野 靖彦	尾上 重道	片山 仁志	門 更月	神近 善徳	川口 哲	川口 幸義	川崎 澄雄
北村 雅夫	木下 洋子	木村 和子	来海 礼規	清原 龍夫	串山 益子	熊崎 啓代	小泉 朋子
古賀 義	小松 昌子	境 育子	砂川 久子	下山 高生	下山 時生	進藤 義則	未長 裕幸
菅村 洋治	須藤 智美	早田真理子	平 稔	高田 博子	高橋 裕次	高村 淑子	瀧 紀雄
田中 一成	田中 仁美	谷口フミ子	谷口 佑樹	田村 繁幸	田中 直孝	都野 弥生	津山千寿子
出口 敬子	遠山 杏子	朝永誠一郎	朝長万左男	鳥巢 維文	中尾 彰伸	中村 政子	中山 治子
中田 慶子	野田 桂子	野田 茂	馬場 洋子	馬場 昭代	浜中 洋	濱道 英幸	原田美佐子
ハラダ ユミコ	平本恵美子	廣田 典祥	平川 厚子	福島 建一	深堀千恵子	藤原由紀子	藤澤久美子
藤本小枝子	船山 忠弘	古舘 瑤実	古屋 治	佛坂 健	本田 純久	牧 千尋	牧 多津江
松尾あけみ	松尾 和之	松尾みち子	松園 祐介	松林 征子	松嶺 洋平	三矢 泰彦	三宅 通
宮田 雄吾	村尾禮三郎	森 敬子	森 光徳	安井 千賀	山口 鏡子	山口 力	山下 末喜
山田 佑子	山田 美保	山本 妙子	吉田 浩平	吉田 茂樹	吉田 晴久	吉野 和幸	米倉 久登
渡辺 頼子	渡邊 才人						

<法人・団体> *(医)厚生会虹ヶ丘病院 *清潮会三和中央病院 *(医)増田整形外科 *ケーショング *アイティーアイ(株)
*(医)秋山眼科クリニック *飯島商事(株) *大西由紀子法律事務所 *大村さくら法律事務所 *アサヒ法律事務所
*長崎法人会 *(宗)瑞光寺 *西町カトリック教会 *大村綜合法律事務所 *聖ヴィンセンシオ・パウロ会長崎中央理事会
(6頁へつづく)

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

5万円以上
添 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

※シシ目で切り取ってご利用ください。
※払込手数料のご負担は不要です。

(5頁からのつづき) *テクノ通信株式会社 *中牟田消化器内科クリニック *(医)たくま医院 *西九州マリンサービス(株)
 *みちクリニック *日本基督教団長崎教会 *日本基督教団長崎平和記念教会 *はざま神経内科・内科医院
 *むたクリニック *(有)オーケー薬局 *(有)関西工業所 *(有)デーリー通信機器 *はやし小児科
 *平坂製薬株式会社 *(宗)昭徳寺 *もりなが協同法律事務所 *稲沢歯科医院 *浦川司法書士事務所
 *園田司法書士事務所 *援助マリア修道会 *(株)大通エージェンシー *(株)中島工業 *恵の丘長崎原爆ホーム
 *じゅうばし内科医院 *大坪整形外科 *長崎YWCA *長崎バプテスト教会 *明練寺 *長崎銀屋町教会
 *長崎北ロータリークラブ *長崎法人会 *鎮西学院高等学校・幼稚園 *光源寺 *(医)山口内科・循環器内科



♡電話相談について

いのちの電話は、誰にも相談することができず、ひとりで悩んでいるひとのための電話相談窓口です。名前をいう必要はありません。

友のように しみじみ
095-842-4343

相談時間/午前9時～午後10時まで

毎月第1・第3土曜日は24時間電話をお受けしています。(午後10時～翌朝午前9時まで相談時間を延長)

毎月10日は自殺予防デー 24時間フリーダイヤル ☎0120-783-556 午前8時～翌朝午前8時まで

コロナ禍で苦しむ方へ 毎日フリーダイヤル ☎0120-783-556 午後4時～午後9時まで

資金援助ボランティアとして活動を支えて下さい

「長崎いのちの電話」は、相談員をはじめ全てボランティアで運営されており、その活動は寄付金・賛助会費・助成金で賄われています。あなたも「資金援助ボランティア」として「長崎いのちの電話」を支えてくださいませんか。ご協力をよろしくお願いいたします。

毎年一定の資金援助して下さる方は、**賛助会員**となります。

★賛助会費 個人会費：1万円・5千円・2千円
 法人会費：5万円・3万円・2万円・1万円

★寄付金 金額は随意です。随時お受けいたします。

ご送金先 郵便振替 01870-3-40716
 加入者名「社会福祉法人長崎いのちの電話」

※下部の払込取扱票を切り取ってご利用いただくと便利です。

●「銀行振込み」をご希望の方は、事務局までご連絡ください。
 事務局TEL 095-843-4410

税制上の優遇措置があります

個人の場合：所得控除・個人県民税控除が受けられます。
 法人・団体の場合：損金算入が受けられます。

払込取扱票

02	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。		通常払込料金 加入者負担	
口座番号		口座番号(右詰で記入)		金額
01870	3	40716		
加入者名	*(社福) 長崎いのちの電話		料金	備考
通信欄	<input type="checkbox"/> に✓を入れ、賛助会費または寄付、金額をご指定ください。 <input type="checkbox"/> 賛助会費 個人会費 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 5,000円 <input type="checkbox"/> 2,000円 法人・団体会費 <input type="checkbox"/> 50,000円 <input type="checkbox"/> 30,000円 <input type="checkbox"/> 20,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 寄付 (金額は随意です)			
依頼人	おなまえ		日	附
	(ご連絡先電話番号)		印	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	01870	3	通常払込料金 加入者負担
	40716		
加入者名	*(社福) 長崎いのちの電話		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円		
ご依頼人	おなまえ		
料金	日 附 印		
備考	円		

※シン目で切り取ってご利用ください。
 ※皆様のご支援をお待ち申し上げます。

記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください。
 切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

各票の※印欄は、ご依頼人様において「記入ください」。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
 これより下部には何も記入しないでください。